



あつまれ かりやっ子

応募はこちらから
簡単にできます！



▲申込フォーム



いまだく活用
にご活用ください。

全日本ランバイク選手権大会シリーズ4連覇



つばね たお
坪根大旺くん(5)
井ヶ谷町

幼きライダーの活躍

ストライダーに乗って、足で地を蹴って進むランバイク。2020全日本ランバイク選手権大会シリーズ年間表彰2位

となり、2021シーズンは第1～第4戦で連続優勝するなど、各地のトップライダーが多く参加する大会で、大旺くんが見事4連覇を果たしました。

悔しさをバネに

友達にレースへ誘われたことをきっかけに、3歳の誕生日にストライダーをプレゼントしてもらった大旺くん。半年間友達と練習し、初めて参加した選手権の結果は残念ながら惨敗。レース中に転んでしまい、大泣きしながらお母さんと一緒にゴールし、とても悔しい思いをしました。「絶対にこの場に戻ってきて優勝する！」と両親と共に決意し、練習に励みました。そして、優勝を目指すため、昨年の7月、THRAPPY(スラッピー)という強豪チームに所属を決意し、チーム前代表からたくさんの指導を受け、家族一丸となって厳しいトレーニングに取り組みました。幼いながらも高い集中力で毎日練習を積み、両親や周囲が驚くほど

ぐんぐんと成長し、全国に名をとどろかせていきました。

まだまだ高みを目指す5歳

試合前、他の選手が緊張している中、緊張した様子を全く見ることがない大旺くん。「コーナーはすごく転びそうになるんだよ」と楽しそうに笑顔で話します。そんな彼の今後の目標は、手強いライバルに打ち勝って連覇を果たすこと。そのために課題を克服し、支えてくれる両親と一緒にランバイクでの挑戦を続けていきます。

